

映画



ライフセーバー!

ロケ地マップ



Google マップはこちら



守る強さを、知った夏。



のせりん 徳重聡

伊礼姫奈 中山卓也 松川尚瑠輝 手塚真生 古田耕子 中山エミリ 酒井敏也
風間トオル 西岡徳馬

監督・脚本: 児玉宜久 プロデューサー: 河合広策 エンディング曲: 「わたしのねがい」関取花 音楽: 中園ゆういちろう
撮影: 生野美智恵 照明: 橋本雅 録音: 橋田清典 DIT: 中塚政明 編集: 高橋信之 EDO: 福川孝太郎 MA: 河野弘貴
音楽効果: 橋本正男 助監督: 木川孝 スタイリスト: 岩崎若菜 ヘアメイク: 大宅理統 持道具: 瓜田孝子 制作担当: 藤原満
制作プロダクション: 広業 配給: 日活 製作: 「太陽の守護神」製作委員会 ©映画「太陽の守護神」製作委員会



ライフセーバー!

映画ロケ地 & ゆかりの地

QRコードから
Google マップをご覧ください。

No.

1



若狭和田ビーチ

主人公(のせりんさん)がライフセーバーとして成長する物語の舞台。国際環境認証「ブルーフラッグ」を取得する美しいビーチ。



No.

2



浜茶屋

夏限定で営業する海の家。劇中では野上(酒井敏也さん)が営んでいました。撮影中はキャスト・スタッフの憩いの場となりました。



No.

3



むらみや旅館

キャストが宿泊した旅館。最上階の展望浴場から和田ビーチを一望できる、映画ゆかりの宿です。



No.

4



若狭和田 ライフセービングクラブ

若狭和田ビーチを守るライフセーバーの拠点。劇中にも登場し、夏の海の安全を支えています。



No.

5



クラブハウス

水難救助員会会長村(西岡徳馬さん)が管理するライフセーバーのクラブハウス。主人公が仲間と夏を過ごした場所です。



No.

6



トレーニング場

撮影当時、徳重聡さんが体を鍛えていた工事用の足場。映画の思い出として今も残されています。



No.

7



FAMILIAR ファミリア

若狭和田ビーチの目の前にあるカフェ。劇中にも登場し、町内外の若者にぎわう人気スポットです。



No.

8



和田公民館 うらら

地域の人々に親しまれる公民館。主人公が叔父(風間トオルさん)に思いを打ち明ける場面を撮影しました。



No.

9



旅館 いずみ

キャストが宿泊した旅館。季節を問わず活きたボイルガニが味わえる、映画ゆかりの宿です。



No.

10



民宿 清風

キャストが宿泊した民宿。若狭の魚やコシヒカリ、新鮮野菜を使った手作り料理が自慢です。キャストが宿泊した



ライフセーバー!

映画ロケ地 & ゆかりの地

QRコードから
Google マップをご覧ください。

No.

11



青春通り

国道沿いのコンビニから海へと続く道。キャストが毎日自転車で通い、撮影中に「青春通り」と名付けられました。



No.

12



鳥居浜の防波堤

ライフセーパとして葛藤する主人公と先輩の立石（徳重聡さん）が心を通わせる、印象的なシーンのロケ地です。



No.

13



とんがらし

キャストが何度も訪れたお気に入りの焼肉店。地元でも長く愛されるアットホームなお店です。



No.

14



緑縁 ろくえん

キャストが撮影中に通った中華料理店。地元客でにぎわう、国道沿いの人気店です。



No.

15



ぽっぽフジワラ

映画公開を記念したライフセーパークーキを期間限定で販売。ロケ地巡りのお土産にもおすすめです。



No.

16



UMIKARA うみから

主人公が働く漁港に隣接するシーフードマーケット。「うみから食堂」では新鮮な海の幸を味わえます。



No.

17



高浜町役場

劇中では主人公が通う大学のキャリアセンターとして登場。木の温もりあふれる開放的な庁舎です。



No.

18



サーフホテル イルマーレ

主人公の母が勤めるホテルとして登場。隣のレストランでは海を眺めながらイタリアンが楽しめます。



No.

19



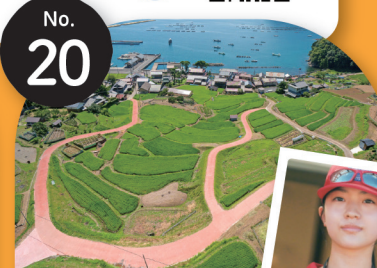
中山寺

映画冒頭の法事のシーンを撮影。国指定重要文化財を有する、歴史ある由緒正しいお寺です。



No.

20



日引の棚田

ライフセーバーの加奈（伊礼姫奈さん）が暮らす日引の集落。日本の棚田百選にも選ばれた美しい棚田が広がります。



ライフセーバー!

近隣市町の映画ロケ地

福井県
嶺北エリア

高浜町



高浜町



小浜市



おおい町



若狭町



美浜町



敦賀市



敦賀市



JR 敦賀駅

映画冒頭主人公勇輝（のせりんさん）と加奈（伊礼姫奈さん）が初めて出会うシーンで登場します。



美浜町



耳川橋

高浜に向かう主人公を乗せた JR 小浜線の列車が鉄橋を渡るシーンで登場します。



おおい町



ホテルうみんぴあ

主人公の母が勤めるマレーシアのホテルとして登場しました。



小浜市



福井県立大学
小浜キャンパス

物語前半、主人公が学生生活を送る大学として登場します。



若狭町



寶篋山 天徳寺

ライフセーバーのひとり仲野（松川 尚瑠輝さん）が副住職として勤めるお寺として登場しました。



QR コードから
Google マップをご覧ください。

